

## 資源循環技術・システム表彰で「経済産業省産業技術環境局長賞」を受賞

山陽特殊製鋼株式会社(代表取締役社長 宮本 勝弘、本社 兵庫県姫路市)は、令和3年度資源循環技術・システム表彰において、『電気炉による鉄スクラップ等鉄屑の高付加価値特殊鋼製品へのリサイクル』というテーマで「経済産業省産業技術環境局長賞」を受賞しました。

資源循環技術・システム表彰とは、廃棄物の発生抑制や再使用、再資源化の促進に資する優れた技術開発等の特徴を有する事業や取り組みを表彰し、その奨励・普及を図ることにより、循環ビジネスを振興することを目的とした制度です。経済産業省の後援のもと、一般社団法人産業環境管理協会(以下「産業環境管理協会」)が主催しています。

当社は、市中で廃棄・回収される鉄スクラップを原料とした電気炉製鋼法による特殊鋼製造において、**超高清浄度鋼の高生産性プロセスや省希少資源型肌焼鋼を開発し、部品の長寿命化や小型・軽量化、部品製造コスト低減等に寄与する、付加価値の高い特殊鋼製品を提供してまいりました。**これらの取り組みが、資源循環型社会の構築に寄与する3R\*活動に貢献するとともに、カーボンニュートラル実現にも貢献していることが高く評価され、このたびの受賞に至りました。

当社は引き続き、鉄スクラップを主原料とした高付加価値特殊鋼製品の開発・製造・提供を通じて、カーボンニュートラル社会の早期実現ならびに資源循環型社会の構築に貢献してまいります。

※3R: Reduce(発生抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再資源化)



■当社の3R活動(イメージ)

(ご参考)

2021年10月15日(金)13時から、産業環境管理協会が「3R先進事例発表会」を開催し、当社も受賞テーマに関する講演を行います。(資源環境技術・システム表彰受賞者の講演は14:20~15:10の時間帯となります)

WEB 会議システム(ZOOM)によるオンライン開催(参加費は無料)で、産業環境管理協会のWEB サイトから申込が可能です。  
<http://www.cjc.or.jp/news/topics/entry000221.html>

以上